



心に残った記事を発表する各学年の生徒代表
＝11日、勝山北部中

心に残った記事発表

勝山北部中がコンテスト

「コンテスト」が開かれた。各学年の代表に選ばれた3人が、全校生徒の前でスピーチをした。

NIE(教育に新聞を)学習に取り組む勝山北部中で11日、生徒が読んで心に残った新聞記事について発表する「ハッピーニュース

新聞を読む習慣を身につけることなどを目的に、毎年行われている。全校生徒132人が夏休み期間中に読んだ記事から気になった

ことや感じたことをスピーチ原稿にまとめた。事前に各学級の代表から学年代表を決め、学校祭が行われたこの日、発表した。

1年生代表の山内心華さんは、新型コロナウイルスの学校での集団接種について思ったことを発表。3年生代表の小林拓磨さんは、記事をきっかけに恐竜時代に思いをはせたことを話した。最優秀に選ばれた2年生代表の津田朱里さんは、「8番らーめん」のカップ麺が全国発売された記事を紹介し、「コロナ禍でも気軽に外食気分を味わえる、いい取り組み。そして北陸に興味を持ってもらえるすごくいい機会だと思う」と話した。(高谷優菜)